



議会だより よつかいどう



発行：四街道市議会
TEL.043-421-6152

編集：広報広聴特別委員会
FAX.043-424-2016

〒284-8555 四街道市鹿渡無番地
E-mail:ygikai@city.yotsukaido.chiba.jp



みそらの都市計画道路

表紙写真
募集!

議会だよりでは、市民の皆さまに応募いただいた写真を表紙に掲載いたします。詳しい募集要領は市議会ホームページをご覧ください。

（場 所：四街道市みそら地区
撮影日：平成30年3月31日
撮影者：佐藤 来 さん）

主な内容

- 第8回議会報告会について … 2～3
- 主な議案の概要及び委員会審査概要 …… 4～6
- 採決結果一覧 …… 7
- 一般質問 …… 8～13
- 委員会行政視察レポート …… 14～16

■次回の定例会は8月27日～9月26日の予定です。

一般質問は9月5日～13日の予定です。

9月定例会の会期日程案は16ページまたは市議会ホームページをご覧ください。

本会議の傍聴は、開会30分前から受付をしています。

本会議の様子は、インターネットでもご覧になれます。

(生中継と録画中継があります)

市議会ホームページアドレス

<http://www.city.yotsukaido.chiba.jp/shigikai/index.html/>

または議会事務局 TEL 043-421-6152(直)までお問い合わせください。



第8回議会報告会 「市民の皆さまに開かれた議会」を目指して

第8回目となる議会報告会を開催しました。

第1部の全体会においては、広報広聴特別委員会の西塚委員長のあいさつの後、戸田議長より12月・3月議会の議案審議や一般質問の概要に關しての報告を行いました。

続いて予算審査特別委員会の成田委員長から平成30年度一般会計予算の審査内容に關する報告があり、およそ30分で第1部が終了しました。第2部では4つのグループに分かれて、市民の皆さまと議員との意見交換会を行いました。



全体会の様子

各グループでの市民の皆さまからの主なご意見は次のとおり

です。

○第1グループ

議員4名 市民6名

- ・庁舎建て替えて、震災の時に市民の避難所にすべきではないか。
- ・新庁舎の設計図を市役所に掲示してほしい。
- ・パブリックコメントで市民の意見は反映されているのか。
- ・選挙で選ばれた議員なので、日常活動の中で市民の声をしっかりと聞いて代表して行政に届けてほしい。
- ・財政の健全化に向けて、遊休市有地の活用を早急に考えるべき。



第1グループの様子

- ・駅前前の噴水が止まっていたり総合公園の水場に水が流れていないのを見ると四街道市にはお金がないのだと感じてしまう。
- ・一度決まったことは、市民の声を聞いてより良い方向に変えていくという姿勢が感じられない。市民ファーストでやってもいい。
- ・広く市民の声を聞きたいのだから、参加者が少ない。
- ・議員は自らの足で町を歩いて、目と耳でいろいろな情報を集めてほしい。

- ・市がSNSを活用して市民から自由に意見を集める仕組みをつくり「いいね」や「そだね」が一定以上集まった意見は正式にテーマとして取り上げるような取り組みをお願いしたい。
- ・市政に關心のある人が少ないと思う。
- ・市民目線の政策をお願いしたい。

- ・議会だよりや市政だより、カラー化で重くなったのではないかと。配布しているシルバー人材センターの方が大変そう。
- ・障害がある方で災害時に避難行動ができない人への支援計画を考えてほしい。
- ・議会報告を会派ごとに開いてほしい。

- ・困っている人に手を差し伸べられる環境をつくるための教育が必要だと思う。

○第2グループ

議員4名 市民4名

- ・予算審査過程の説明について、



第2グループの様子

- ・話だけでなく資料を配布してほしい。
- ・全ての委員会で委員長を与党だけに占めていることはおかしい。
- ・議案一つ一つに対して、各議員がどのように考えているかを知りたい。
- ・委員会の傍聴に対して資料を見せてほしい。持ち帰りの許可もほしい。
- ・議員個人で出している広報紙等を議会事務局に置いて、市民が持ち帰れるようにしてほしい。
- ・議会報告会での質問や意見は議会だよりで取り扱うが、どのようにに反映されたかも議会だよりで掲載してほしい。
- ・子ども医療費助成制度に対して一回3000円の実費負担を要求する。
- ・議会報告会は13時30分から開始してほしい。

○第3グループ



第3グループの様子

議員5名 市民4名
 ・意見交換は参加者が少人数なら、全体でやるべき。臨機応変にグループ数を少なくしたりできないのか。以前は全体でやっていた時もあった。
 ・議会報告はむしろくれない。行政の話が聞きたい。吉岡の土壤汚染など議会で知り得た情報を知りたい。何回出てもおもしろくない。どうしたらおもしろくなるか考えてほしい。
 ・議会だよりは横書きにならないか。4〜5年前にも要望した。
 ・議会だよりの一般質問で、議員に原稿をもっと短くして貰うようにしたらどうか。何を訴えているのかさっぱりわからない部分もある。
 ・市内で道路の狭い箇所がある。なんとかしてほしい。
 ・千代田団地のパン屋の道路の道を左に行けるようになっていたのに、わざわざ行けないようにして、佐倉・白井方面に行けなくなった。

・イオン進出はどうなるのか。
 ・市議会ではヤジはだめなのか。国会ではにぎやかだが、市議会はおとなしい。
 ・傍聴席のイスは4連になってるので1人が動くと4席が動いてしまう。居心地が悪い。
 ・栗山幼稚園の先の団地ができたが、「通り抜けできません」の3本目の看板が設置された。市ではなく、業者が立てたと聞いたが、それでも良かった。
 ・本日のアンケートの年齢欄に「80歳以上」を入れてほしい。人生は長くなっているのだから。市関係のいろいろなチラシや印刷物にサクラソウを入れてほしい。
 ・昭和45年9月から議会報が出たがパンチ穴をあけてある。嬉しくない事。市政だよりは穴があいていない。
 ・平成22年に四街道交番が大日交番へ移った。東関東自動車道の側道の所に75坪買ってそのままにしている。土地を遊ばせてもったいない。
 ・栗山小学校の入口に掲示板がほしい。

○第4グループ

議員4名 市民5名

・介護職の方が不正と思われる事業者に不当に働かされている。今後、多くの高齢者が介護にお世話になることも考え、このような事業者に対し指導・監督をお願いしたい。
 ・みそらから物井間の小堤踏切は大型トレーラーがクラックのよ

うに通過する際、大変危険な目に合うことがしばしばある。カラー塗装になったが中の白線が薄くなっている。安全安心な道路管理を求める。
 ・議会報告会の参加者が少ないのは市民の意見が反映されていないからである。
 ・以前にも意見を述べたが、その意見の回答・対応を市民にわかりやすく公開して欲しい。
 ・予算審査特別委員会の報告があったが、とても重要なことなので市民にわかりやすく説明して欲しい。
 ・短期・中期・長期的なビジョンなどを共通的な課題として、党派を超え議員間討議をして議会質問をして欲しい。主張が弱い。議員としての考えをしっかりと持って欲しい。
 ・今後の人口減少対策をしっかりと考えて欲しい。
 ・空き家対策の進捗状況を示して欲しい。近隣で対応しても無理。リフォームして若い方が入居し



第4グループの様子

た事例もあるし、市として取り組みを強化して欲しい。
 ・議員の仕事として、選挙時の公約の進捗状況を示して欲しい。もつと行政に対して厳しくチェックをして欲しい。
 ・市内大型車の運行は危険である。安全な街にしてほしい。
 ・現在の傍聴席は狭いので、新市庁舎整備時は広めにしてほしい。
 ・四街道駅周辺の渋滞緩和策を考えてほしい。千葉市との合併時で踏み切りの高架策があったが。
 ・教育をアピールするなら図書館の充実を。
 ・市役所ロビーでは会期中は議会を放映してほしい。

第8回議会報告会にお越し下さった方に、アンケートのご協力をお願いし、その回答から参加者の年齢層は70歳代以上の方が一番多く、その中の多くの方が、「若い人の意見を聞いてみたい」と考えていることが分かりました。

四街道市の未来を託す若い世代に参加してもらい、さまざまな意見を聞く場を設けることは大変重要なことです。

広報広聴特別委員会としても、幅広い世代の皆さまに参加してもらえよう、知恵を沸かせ、創意工夫をしながら、積極的に行動していく所存です。

(西塚 義尊記)

主な議案の概要及び委員会審査概要

今議会では、専決処分の承認、条例の改正、平成30年度一般会計・特別会計補正予算など15件の議案と4件の請願の審議や議決が行われました。

主な議案と委員会での審査内容は次のとおりです。

(採決結果一覧P7)

総務

議案第1号 専決処分の承認を求めることについて(承認)

【提案理由】 本案は、地方税法等の一部を改正する法律の施行に伴い、市民税、固定資産税等に係る所要の規定を整備する必要が生じたため、地方自治法第179条第1項の規定により専決処分したので、同条第3項の規定により提案するものである。

質 「加熱式たばこ」にかける税金は、どれくらいのパーセントとなるのか。

答 「紙巻きたばこ」を100パーセントとした場合、現在、「加熱式たばこ」が14パーセントから78パーセントの税率であ

るものが、約70パーセントから90パーセント程度になると見込まれている。

議案第4号 四街道市使用料条例等の一部を改正する条例の制定について(可決)

【提案理由】 本案は、使用料・手数料の見直しに関する基本方針に基づき、施設の利用料金の新規設定及び改定を行うため、その他所要の規定の整備を行うため提案するものである。

質 行財政改革審議会での提言について、本議案に係る部分について説明を。

答 計画初年度から着実に成果を上げるために、平成30年度中から実施に向け、取り組むものとして、現在、使用料を徴収していない公民館、鹿放ヶ丘ふれあいセンター及び、わろうべの

里ふれあいセンターについては、使用料の妥当性を担保した上で、有料化を実施すること、という提言があった。

議案第5号 四街道市特別職の職員等の給与の特例に関する条例の一部を改正する条例の制定について(可決)

【提案理由】 本案は、市長、副市長及び教育長の給料の月額、地域手当の額及び期末手当の額を一定期間減額するため、その他所要の規定の整備を行うため提案するものである。

質 給与を減額改正する理由は何か。

答 市の財政状況や近隣市町村の状況を踏まえ、判断されたものである。

議案第11号 平成30年度四街道市一般会計補正予算(第2号) (可決)

補正の内容は、既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ6154万7千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ262億5824万8千円とするものである。

債務負担行為については、受

診券・通知類作成業務委託を追加するものである。

地方債については、消防施設整備事業を追加するものである。

△総務常任委員会所管事項▽

質 消防施設等整備事業の552万7千円について、消防団第2分団施設の移転先や用地取得状況について説明を。

答 移転先は、四街道十字路の南西側に位置する空地である。用地取得状況は、平成30年3月に移転登記を完了している。



第2分団移転先用地

議案第13号 四街道市税条例の一部を改正する条例の制定について(可決)

【提案理由】 本案は、地方税法等の一部を改正する法律の施行

に伴い、固定資産税の課税標準の特例に係る特例率を定める規定、その他所要の規定の整備を行うため提案するものである。

質 本条例を他の市税条例改正とは別に提出した理由は何か。

答 固定資産税の課税標準の特例措置は、平成31年度課税からの適用であったため、9月定例会での提出を予定していたが、生産性向上特別措置法による中小企業の設備投資に係る固定資産税の特例措置の規定を、中小企業者の「ものづくり補助金」の優先採択の関係上、7月末までに整備する必要が生じたため、提出したものである。

請願第1号 公民館「使用料」に関する請願（不採択）

質 「6月議会での有料化」と限定した意味は何か。

答 パブリックコメントを実施し、多くの意見を聞いてから、議会にかけるべきという意味である。

請願第2号 公民館の有料化に関する請願（不採択）

質 「唐突に有料化の話が」とあるが、具体的に、どの話を示

しているのか。

答 利用団体代表者あてに4月27日付で通知が送られ、その方々だけの説明で進められようとしている話ということである。

請願第3号 公民館の有料化に関する請願（不採択）

質 「幅広く意見を聞いて」とは、具体的には、どうすることか。

答 公民館利用者以外の市民にも広く知らせてほしいとの趣旨である。

請願第4号 公民館利用の有料化取りやめに関する請願（不採択）

質 公民館の使用料導入の説明会に参加した方たちの意見はどのようなものがあつたか。

答 財政が厳しい折、負担もやむを得ないという声や有料化には反対など、いろいろな声があつた。

※請願の質疑に対する答弁は、請願紹介議員の答弁を要約したものです。

都市環境

議案第11号 平成30年度四街道市一般会計補正予算（第2号）（可決）

△都市環境常任委員会所管事項▽

質 次期ごみ処理施設整備事業の地質等状況調査委託料3379万9千円について、詳細説明を。

答 都市計画決定区域及び道路予定箇所等の約2.7ヘクタールについて、30mメッシュの表土調査を行う委託で、場合によっては10mメッシュの調査や深度調査を行うことも想定している。

質 平成30年3月の地質・水質調査結果やこの委託調査により、今後の整備スケジュールについて、影響は出ないか。

答 県のアドバイスや指導を頂きながら、土壌汚染対策法に基づき、土壌調査を早期に実施し、調査結果によるが、整備スケジュールに影響を与えないよう進めていく。

質 調査委託の業者選定については、どうか。

答 本調査については、整備スケジュールに影響しないよう期間短縮を図るためにも、随意契約も視野に入れ、進める考えである。

教育民生

議案第3号 専決処分の承認を求めることについて（承認）

【提案理由】 本案は、地方税法施行令等の一部を改正する政令の施行等に伴い、国民健康保険税の軽減判定所得の算定に関する規定、その他所要の規定を整備する必要が生じたため、地方自治法第179条第1項の規定により専決処分したので、同条第3項の規定により提案するものである。

質 専決処分した理由は何か。

答 地方税法施行令等の一部を改正する政令が3月31日に公布され、4月1日から施行されることに伴い、本条例の規定の一部を整備する必要が生じたため専決処分したものである。

議案第6号 四街道市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について（可決）

【提案理由】 本案は、介護保険法施行令等の一部を改正する政令の施行に伴い、本条例の引用

条項を改正する必要があるため提案するものである。

【質】 改正について、詳細な説明を。

【答】 介護保険料率算定の際、譲渡所得を勘案する条項の介護保険法施行令第38条第4項が削除され、第22条の2第2項に規定されることから、所要の整備をするものである。

議案第8号 四街道市子ども医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について(可決)

【提案理由】 本案は、千葉県子ども医療費助成事業補助金交付要綱の一部改正に伴い、助成対象について明確にするため提案するものである。

【質】 県の要綱では、生活保護法の適用を受ける被保護世帯に属する「子ども」を除外と規定されているが、本市の条例は「子どもの保護者」と規定している。違いは何か。

【答】 当市の条例では、医療費の助成を受ける対象者を「子どもの保護者」と規定しているの、助成対象としない規定においても、生活保護法による被保護世帯に属する「子どもの保護者」と規定するものである。

議案第9号 四街道市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について(可決)

【提案理由】 本案は、放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準の一部改正に伴い、放課後児童支援員の資格要件に関する規定の整備を行うため提案するものである。

【質】 こどもルーム支援員の資格要件を明確化し、また、一部緩和するにあたり、こどもルームを運営する側から要望はあったのか。

【答】 改正は、国の基準改正によるもので、運営する社会福祉協議会からの要望ではない。

議案第10号 四街道市都市公園条例の一部を改正する条例の制定について(可決)

【提案理由】 本案は、四街道総合公園野球場、四街道総合公園多目的運動場及び四街道総合公園体育館の使用料を指定管理者の収入とする利用料金制を導入するため、その他所要の規定の整備を行うため提案するものである。

【質】 利用料金制を導入する理由、料金設定について、説明を。
【答】 近年の総合公園体育館等の利用者数増により、採算見込みが得られたため、新たな指定管理者募集にあわせ、導入するものである。料金設定については、金額は現行の使用料の範囲内だが、早朝や夜間の利用時間拡大などを図る企業努力があるものと想定している。



四街道総合公園体育館

議案第11号 平成30年度四街道市一般会計補正予算(第2号)(可決)

△教育民生常任委員会所管事項▽
【質】 保育対策総合支援事業費補助金2133万3千円について、施設整備の説明を。
【答】 現在、市では新設認可保育

所1園の整備に向け、6月15日締切りの公募を実施している。その後、審査、決定を経て、整備していく予定である。

【質】 部活動指導員配置事業補助金79万4千円について、市の実施事業の説明を。

【答】 国の働き方改革による部活動における教職員の負担軽減と運動部活動における指導体制の充実を図るため、現在、実施している中学校の運動部活動指導者派遣事業を、県の基準により新たに設置された補助事業である運動部活動指導員配置事業へ9月から移行する予定である。

議案第14号 工事請負契約の締結について(可決)

【提案理由】 本案は、四街道市立千代田中学校校舎大規模改造工事(建築)について請負契約を締結するため、地方自治法第96条第1項第5号の規定により提案するものである。

【質】 工事により千代田中学校南棟校舎の普通教室等の数に変化はあるか。

【答】 普通教室については、工事前の8教室を3増の11教室とし、また、技術室などの特別教室の配置を見直す。

平成 30 年第 2 回 (6 月) 定例会採決結果一覧

全：全員賛成 多：賛成多数 少：賛成少数 ○：賛成 ×：反対 退：退席

番 号	議 案 名	結 果	阿部百合子	津島秀樹	大越登美子	西塚義尊	成田芳律	栗原愛子	関根登志夫	中島康一	栗原直也	坂本弘毅	大谷順子	清水清子	岡田哲明	※戸田由紀子	石山健作	山本裕嗣	森本次郎	高橋絹子	長谷川清和	阿部治夫	清宮一義
議案第 1 号	専決処分の承認を求めることについて	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
議案第 2 号	専決処分の承認を求めることについて	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
議案第 3 号	専決処分の承認を求めることについて	多	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
議案第 4 号	四街道市使用料条例等の一部を改正する条例の制定について	多	×	×	×	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○		○	○	○	○	○	○	○
議案第 5 号	四街道市特別職の職員等の給与の特例に関する条例の一部を改正する条例の制定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
議案第 6 号	四街道市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
議案第 7 号	四街道市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
議案第 8 号	四街道市子ども医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
議案第 9 号	四街道市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
議案第 10 号	四街道市都市公園条例の一部を改正する条例の制定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
議案第 11 号	平成 30 年度四街道市一般会計補正予算 (第 2 号)	多	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
議案第 12 号	平成 30 年度四街道市国民健康保険特別会計補正予算 (第 1 号)	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
議案第 13 号	四街道市税条例の一部を改正する条例の制定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
議案第 14 号	工事請負契約の締結について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
議案第 15 号	副市長の選任について	多	○	○	×	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○		○	○	○	○	○	○	○
請願第 1 号	公民館「使用料」に関する請願	少	○	○	○	×	×	×	×	×	○	×	○	×	×		×	×	×	×	×	×	×
請願第 2 号	公民館の有料化に関する請願	少	○	○	○	×	×	×	×	×	○	×	○	×	×		×	×	×	×	×	×	×
請願第 3 号	公民館の有料化に関する請願	少	○	○	○	×	×	×	×	×	○	×	○	×	×		×	×	×	×	×	×	×
請願第 4 号	公民館利用の有料化取りやめに関する請願	少	○	○	○	×	×	×	×	×	○	×	○	×	×		×	×	×	×	×	×	×

※議長 (戸田由紀子) は、採決には加わりません。

一般質問

第2回定例会では6月15日、18日から22日までの6日間、16人の議員による一般質問が行われました。この中から質問項目を要約して掲載します。

詳しくは、市立図書館、市役所本館2階の情報公開室に設置の会議録、または市議会ホームページの会議録検索（第2回定例会分は8月下旬公開予定）でご覧いただけます。各議員が行った質問については、紙面の都合により、一部だけを掲載しました。



市議会ホームページアドレス：<http://www.city.yotsukaido.chiba.jp/shigikai/index.html/>



市長の施政を問う

阿部治夫議員

問 元号「平成」の時代もいよいよあと1年を切った。代替わりに向けた官民の準備が加速する。新元号に対する対応の準備は進んでいるのか伺う。

答 現在の対応としては、国や県の動向等を注視しつつ、元号が改められた際における手続きなども踏まえながら、必要となる事務作業の洗い出しを行っている。

問 防災・災害情報防災に関する協定締結情報について伺う。

答 官公庁関係では、今年度、新たに加入の「中越大震災ネットワークおぢや」など13件、民間業者等では、物資供給、医療救護活動、燃料供給など28件の各種協定を締結しており、今後も積極的に協定等の締結を進めたいと考えている。

問 教育環境の整備で、千代田中学校南棟校舎大規模改造工事の契約手続きを行っているほか、吉岡小学校トイレの一部洋式化に向けた工事の発注準備を進めているとあるが進捗状況について伺う。

答 千代田中学校は、建築、機械設備、電気設備の三つの業種に分け、契約手続きを進めている。仮設工事等の外部工事を夏休み期間中に着手し、校舎の内部工事は、10月頃から着手する予定としており、平成32年2月28日を工事期限としている。吉岡小学校のトイレは、契約手続きを進めている。



次期ごみ処理施設建設の進捗状況を伺う

岡田哲明議員

問 次期ごみ処理施設建設について、土壌調査でフッ素が検出されたが、工期日程等の変更はないか伺う。また、吉岡地区への地域振興事業について、地域の人の意見や要望をきちんと汲み取って具体的に協議を進めているか伺う。

答 土壌汚染対策法に基づく土壌調査を届出前に自主的に行うことにより期間の短縮を図り、調査結果如何にもよるが、スケジュールに影響がないよう努める。吉岡区との連絡協議会の委員や近隣住民の意見、要望を聞き協議を進めている。

問 残土条例の改正について、現条例からの変更点及びその効果について伺う。

答 埋め立てる土地の所有者が施工者としての責任を負うこと、紛争防止のため地元説明会の開催の義務化、土砂等発生元での試料採取に市職員が立ち会えるようにする等条例改正により特定事業の適正化を図る。

問 後期基本計画策定に向けた取り組みから、子ども医療対策事業での就学前、小学生、中学生の入院及び通院に対する助成額を伺う。

答 平成29年度の入院分は、就学前児童が約3840万円、小学生が約1040万円、中学生が約700万円。通院分は、就学前児童が約1億3290万円、小学生が約1億3510万円、中学生が約6240万円である。



四街道市の基礎力向上に 向けて

成田芳律議員

問 子ども医療費助成制度につき、自己負担部分についての検討を行うとの事だが、いつ頃までに検討を行うか伺う。

答 行財政改革審議会から提言をいただいていることから、第8次行財政改革推進計画のパブリックコメントが行われる本年秋頃までに結論を出したい。

問 RPA (Robotic Process Automation) 事務作業をソフトウェアロボットに行わせる取組につき、検討すべき案件という認識か伺う。

答 RPAの活用が行政の分野において、効果的であるかどうか、他市の動向を注視していく。

問 行革につき、事業ごとではなく全体のラインや事務の効率簡素化に繋がる箇所を探すといった点に比重を移すことに対しての認識を伺う。

答 事業の必要性や効果を考慮したうえで、事業の見直しやコスト削減を進めているが、事務処理や組織体制の簡素化・効率化についても重要であると考える。

問 学校現場において、土日祝日や、早朝夜間等といった、本来の業務時間以外において、電話対応等により、業務に支障があるか伺う。

答 保護者との電話対応については、教職員が休日や夜間に部活動指導や授業の準備をしている中、緊急性のない問い合わせや学校に対しての要望等が寄せられることもある。

問 学校に留守番電話や、緊急連絡が必要な時の窓口としての回線を用意することについての認識を伺う。

答 留守番電話や緊急時専用の回線があると学校運営上たいへん有効に活用できると考える。



未来へ向けた都市環境問題について

坂本弘毅議員

問 ごみの有料化導入に向けて今後の課題と市民に対しての説明をどのように進めていくか。

答 7月から9月にかけて区・自治会ごとに説明会を開催することとしており、現在日程を調整中である。また、市民生活に混乱を来たすことのないよう、十分な広報を行うことが必要と考えている。

問 物井地先の地下水汚染問題だが隣接する事業者との協議状況はどうなっているか。

答 先月、当該事業者と今後の調査や費用負担について協議を行ったところであり、必要な部分において協力していく旨の回答をいただいたところである。

問 次期ごみ処理施設建設に向けては施設用地の土壌調査により業者に入札の延期を申し入れたが平成33年10月稼働は守れるか。

答 吉岡、みそら及び山梨3区に示したスケジュール等については、現在のところ遵守するべく進めている。

問 市内での空き家や所有者不明の土地の現状と今後市としての調査や取り組みをどう強化していくか。

答 昨年度行った空き家等実態調査をもとに、今年度「四街道市空き家等対策計画」を策定していく。所有者不明の土地については、国の関連法令やガイドラインの整備などの動向に注視する。

問 中学校での部活動新設の要望が保護者の方々から多数寄せられているが教育委員会としても真摯に受け止め前向きに進めるべきではないか。

答 子どもたちの安全のために顧問の複数配置を指導している。先生の数や場所の確保もあるので、すぐに対応することは難しいと考えている。



徹底的な行財政改革の断行を

森本次郎議員

問 新庁舎は当初案の9800㎡から、8150㎡に縮減されたが、48億円の総事業費は、どの位削減できたか。

答 昨今の資材価格の高騰などもあり、経費の面では、削減できていない状況である。

問 使用料・手数料見直しで、市民に負担増をお願いする以上、行政・議会も痛みを伴う改革を断行すべきと考える。職員定数・給与について、見直す考えはないか。

答 職員数は計画上の人数を下回っている。また、給与は人事院勧告等により決定しており、現時点で具体的な見直しの予定はないが、職員給与も聖域ではないと考えている。

問 税収確保の為に、企業誘致に見られるような優遇策を講じて、富裕層の定住・転入促進策を図る考えは。

答 本市では、富裕層に限らず、子育て世代を中心とした若い世代の転入促進・定住促進に取り組んでおり、定住人口の増加を目指しているところである。

問 7月にZOOZOMARINスタジアムで、四街道市のPRを予定しているようだが、どのような内容か。

答 千葉ロッテマリーンズの後援会イベントに、よつぽくんとともに参加し、来場者に市勢要覧、るるぶ四街道市などを配布し、本市の魅力を紹介する。



ごみ処理手数料制度の導入について
高橋絹子議員

問 「ごみ処理対策委員会」において、平成32年実施と決めた時、どのような意見があったか伺う。

答 「平成12年の答申以降、手数料制度が導入されなかった理由の再確認をすべき。」「手数料収入の用途の明確化。」「過剰包装を減らすなど販売者側の努力が必要である。」「が主な意見である。」

問 有料化の目的の一つに、ごみの減量を掲げているが、どれぐらい減らせればいいのか、目標は。

答 資源物を除く市民1人1日当たりの家庭系ごみ排出量を平成26年度の553gを中間目標年度の平成32年度に10%削減の497gとする。

問 ごみは特定の人のみではなく皆から出る。税の二重取りとも思えるが、どのような法的根拠を適用されるのか伺う。

答 国の見解は、ごみ処理手数料は「普通地方公共団体は、当該普通地方公共団体の事務で特定の者のためにするものにつき手数料を徴収することができる」と規定した地方自治法第227条に反しない、としている。

問 紙おむつを使用している家庭等、大変な所が他よりも、より重い負担をすることになると思うが如何か。

答 支援対象として、在宅要介護認定者等介護用品給付事業及び日常生活用具給付等事業の紙おむつ等の支給対象者、在宅で腹膜透析をしている方、満3歳未満の乳幼児がいる世帯等に対し一定量の指定袋を無料配付予定である。



公明党「100万人訪問・調査運動」
清水清子議員

国・県・市町村総勢3千人の公明党議員が4つの政策テーマに訪問調査運動を展開している。その中のアンケートから当市の取り組みについて伺う。

問 「子育て」中のお母さんは、習い事の教育負担を危惧している。教育委員会は学習塾をどの様に考えているのか。

答 学習塾に通うかどうかについては、各家庭の考え方によるが、家庭における学習は大切であると考える。学力向上にあたっては授業の充実が重要であることから、教員の授業力向上の取組に重点をおいている。

問 「介護」で住み慣れた地域・在宅で過ごしたいとの声が多く医療・介護・生活支援を掲げている地域包括ケアシステムの取組について伺う。

答 第7期の高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画では地域包括支援センターの機能強化、在宅医療・介護の連携、認知症高齢者を地域で支える仕組みづくり、介護予防・日常生活支援総合事業の推進を掲げている。

問 「防災、減災」では側溝のフタの要望が多いが、当市の布設率と今後の取組について伺う。

答 側溝布設率は市道認定路線延長の約76%が整備されている。今後の取組は、側溝の蓋が無い危険な箇所について、予算の範囲内で順次整備することである。

問 「中・小企業」では後継者不足に対し、事業継承に悩む事業者に対する支援について伺う。

答 後継者問題などの諸課題について、市商工会の部会が実施する調査研究事業の中で検討する予定であり、市として補助金を交付し支援する。また、国で実施している補助金などの情報も事業者提供していく。



◆よつぼくん LINE スタンプ◆



「よつぼくん…四街道の魅力を伝えるために生まれたキャラクター」



健やかに子どもが育つ街
づくりについて
栗原愛子議員

問 道徳が教科化された。道徳は家庭教育が基本だと考えるが、そのことについて教育委員会の見解を伺う。

答 子どもたちの道徳的実践力を高めていくためには、家庭、学校、地域が連携協力していくことが大切である。特に家庭教育は、子どもたちの生きる力を育てていくための重要な役割を担っている。

問 道徳科は何を基準にどのように評価するのか。

答 数値によるものではなく、学習を通して、児童生徒がいかに成長したかを記述によって評価する。

問 女性の健康を守り将来をささえる子どもが多く生まれ育つ街になることが必須である。本市における母子健康手帳の交付と妊婦の年齢を伺う。

答 母子健康手帳の交付数は経年的に700件前後で、現在は30歳代前半に年齢のピークがある。

問 本市は「産後ケア」という産後に不安のある母親に対し助産師が自宅訪問するサービスがある。不安が続けば産後うつになる恐れがある。産後に宿泊型、日帰型、訪問型というきめ細やかな支援を望んでいるが、そのことについて本市の考えを伺う。

答 本市の産後ケア事業は、乳児家庭全戸訪問での意向調査で希望の多かった訪問型について、30年4月から開始したところであり、その周知と適切な実施に努めたい。



公民館は誰のもの？有料化を問う
阿部百合子議員

問 子どもの医療費の自己負担の基準見直しをとっている意見が、行財政改革審議会から出ているのだが、市当局も、その方向で考えているのか。

答 各種の子ども・子育て支援事業費が増加する中で事業を継続するには、何かしらの手立てを講ずる必要があると考えていたところ、行財政改革審議会からの提言もあり、負担基準の見直しを行うものである。

問 公民館の有料化導入の説明会を5月28日にいっせに行なったが、登録団体にだけ説明とはおかしいが。

答 説明会は登録団体のみを対象に行なったものではなく、当日は登録団体以外の出席もあった。

問 公民館有料化の説明は、一般の使用料と公民館をひとくくりに行っている。社会教育の一環としての位置づけからの説明はなかった。意図的にさけたのか。

答 公民館有料化は受益者負担の適正化を図ることが目的であり、平成27年6月に策定した「使用料・手数料の見直しに関する基本方針」に基づき説明を行った。

問 来年4月から中学校にも道徳の教科化となる。8社の教科書のうち5社が、子ども達に自己評価をさせる欄があるが、当市ではどのような評価のしかたを考えているのか。

答 道徳科における評価は、学習を通して、児童生徒がいかに成長したかを記述によって評価する。また、1年間の成長を踏まえた評価となる。



有料化の前に市はやるべきことがある！
大谷順子議員

問 市は平成28年度から10カ年のごみ処理基本計画に「ごみ10%削減に挑戦」を掲げているが、ごみ減量化施策の実績を伺う。

答 再資源化物集団回収事業は、登録72団体、回収量は平成28年度1040トン、平成29年度992トン。買い物袋持参運動は、協力店舗27店、レジ袋削減数は、平成28年度2万7100袋分、平成29年度1万3060袋分と算出。小型家電の拠点回収は、平成28年度1.5トン、平成29年度1.4トンの実績である。

問 減量化実績はすべて前年より下回っており、さらに10%削減はごみの有料化による効果のみを期待しての数値だ。減量化に向けて市が最もやらなければならない施策は市民への啓発だが、減量化の啓発は何をしているのか。

答 余計なものを買わない、過剰包装をやる、食品トレイのスプーンの回収ボックスの活用、食材使いきり、食品食べ切り、生ごみ水切りの「3きり」の取り組み、生ごみ堆肥化の活用などの啓発が挙げられる。

問 有料化ありきではなく、可燃ごみの中に40%の紙類が入っている事や分別の意義やごみ処理に12億円もの税金が投入されている事を知らせる減量化説明会にするべきだと思うがいかがか。

答 7月からの説明会において分別・減量化も説明し、ご理解を得ていきたい。



防犯・防災
地区との連携を！
大越登美子議員

問 地域防災計画の修正に際し、地区防災計画の現状はいかがか。

答 現状では、市で把握している地区防災計画は無いが、地域の実情や特性に特化した地区防災計画の策定を推奨している。

問 避難所となる学校などの災害拠点で委員会を立ち上げておく必要性についていかがか。

答 避難所運営は、その重要性から地域防災計画の中で、委員会の設立や役割を記載している。市としては、今年度中に区・自治会長等を対象として、委員会設置の必要性や運営マニュアルの作成要領、及び先進事例等についての説明会を開催したいと考えている。

問 消防広域化推進のメリット、デメリットは。

答 メリットは、災害発生時の初動体制の充実、高度な車両や資機材の充実、人員の確保が容易となり、組織が活性化される。デメリットは、消防本部、署所が再編成され、削減の可能性がある。管轄区域の広範囲化により、救急車の到着時間の遅延が考えられる。

問 鷹の台に県事業の防犯ボックスが設置されることとなり地区との連携はいかに。

答 セーフティアドバイザーによる防犯ボランティア等に対する指導助言、合同パトロール、子どもや女性の帰宅時間における見守り等の活動を、地域の方々と連携して実施することを想定している。



財政状況について（平成28年度財務書類から）
関根登志夫議員

問 比較する類似団体は、どの市を想定しているのか。

答 県内では白井市となる。

問 社会資本形成の世代間負担比率の評価と今後の見込みはどうか。

答 類似団体等と比較し、標準的な数値と考える。今後は、次期ごみ処理施設等整備に伴い、資産、負債の増加が見込まれる。

問 受益者負担比率6%の評価と今後の見込みはどうか。

答 類似団体等と比較し、平均的な数値と考える。今後は、同程度で推移すると考える。

問 純資産残高28億円減額の主な要因と今後の見込みはどうか。

答 経常的なコストを財源で賄えていないため、経常収支比率が高いことが要因である。今後は、引き続き減少する見通しである。

問 予算編成への活用について市はどのように考えているか。

答 市債管理や行政コストの適正化に活用したい。

問 公営住宅の政策空き家の取扱いについて。

答 長期的な市営住宅への需要に柔軟に対応するため、民間賃貸住宅の活用など、今後、住宅施策として総合的な検討を図ってまいりたいと考えている。

問 大日小学校地区の通学路の整備状況について。

答 自治会から歩道設置要望があり、その対応は路肩に側溝を布設し歩行スペースを確保する。小学校からの交通安全施設設置要望は、必要な対策を実施する。

問 大日五差路改修工事の進捗状況について。

答 大日五差路改良工事の進捗状況は、平成29年度に全ての事業用地取得が完了し、平成30年7月に全ての工事が完了する予定である。



学校生活における安心・安全について
西塚義尊議員

問 学校生活の中で熱中症の対策と対応について、熱中症もしくは、その疑いと判断した際の学校の対応はどのようにしているか。

答 熱中症と見られる症状のときは、水等で体を冷やし、安静にしながら経過を観察し、異常が見られた場合、速やかに救急搬送等必要な措置をとっている。

問 体の深部温度を下げることは熱中症予防につながるが、そのことに効果があると言われる冷水器を設置してある学校はあるか。

答 冷水器を設置している学校は小中合わせて6校で、全小中学校にて通年で水筒の持参を許可している。

問 子どもたちが心停止の現場に居合わせる事も考えられるが、いざという時のための心肺蘇生法の講習は行っているか。

答 心肺蘇生に関する学習は、中学校全校、小学校2校で実施した。新学習指導要領により、今後、心肺蘇生法等の技能に関する内容を中学校全校で実施する。

問 小中学校で不審者の侵入を防ぐための対策として行っている事にはどんなものがあるか。

答 不審者対応避難訓練等により、組織的な対応力や児童生徒の危機回避・対応力を育成している。また、門扉を閉じる等の対策を講じている。



四街道駅南口再開発事業
について
石山健作議員

問 四街道駅南口地区市街地再開発事業の現状と今後の見通しについて伺う。

答 本地区は、JR四街道駅を中心とする南北拠点形成に向け、都市核として相応しい高度利用を図るため組合施行の市街地再開発事業を推進し、平成2年より準備組合を立ち上げ、事業化に向け、様々な検討を行ってきたところである。しかしながら、経済状況の低迷や組合員の合意形成、更には主となる事業者の参入がなく事業化に至っていない。このため、準備組合員に対するアンケート調査の結果を踏まえ、総会において、3年間を目安に準備組合としての活動を一時休止する結論に至ったものである。今後、市としては、活動を休止している場合であっても、再開発事業の実施に向けた調査研究や情報収集に努めていく。



公民館有料化とその進め方は、市民不在であり、議会軽視だと思つが
津島秀樹議員

問 請願の締切後の市民説明会、一般質問通告締切日に議案提出、議会への提案理由の説明前の市民説明会の開催、どれもが議会軽視だと言わざるを得ないが。

答 平成27年6月に策定した「使用料・手数料の見直しに関する基本方針」は市ホームページで公表しており、公民館有料化は市議会の議決を経て正式に決定されることを説明している。

問 オスプレイが木更津基地へ配備されれば、市上空の頻繁な飛行や侵入が想定される。墜落事故の危険や騒音公害など、安心安全の市民生活に影響はないか。

答 本市及び周辺にオスプレイが配備されるとの国及び県からの事前説明等はないため、本市の市民生活への影響は無いと考える。

問 東海第二原発の再稼働と重大事故を前提とした避難者の受入れ協定の締結には反対である。原発の危険な再稼働に手を貸すことになるのではないか。

答 茨城県の広域避難は、災害対策基本法に基づき千葉県を通じて説明があったので、受入れに必要な調整を行い、7月下旬には協定を締結する予定である。

問 安全でおいしい四街道の水を守るべきと思うが、八ッ場ダム完成に伴う暫定井戸の廃止の方針と水道審議会の答申の内容はどうなっているか。

答 霞ヶ浦導水完成を見据えた暫定井戸削減スケジュールを定め、千葉県と協議を行う。上下水道事業運営審議会には暫定井戸削減の影響も踏まえた上下水道事業ビジョン策定に係る答申をいただく予定である。



高齢者福祉への取り組み
について
山本裕嗣議員

①世界経済フォーラムが昨年末に発表した、世界平均寿命で香港の84・3歳に次いで、日本は2位の83・8歳で前年と比べて男女ともに伸びて、過去最高を更新したと報道されている。千葉県は埼玉県に次いで高齢化率が高く、四街道市は県内でも上位にあることから今後の高齢者に対する取り組みを問う。

問 高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画第7期計画について。

答 幅広い市民の意見を計画に反映させるため、実態調査や市民団体等との意見交換会を実施し、保健福祉審議会での審議を経て策定したところである。

問 昨年度ワクチン、各種検診結果について。

答 高齢者肺炎球菌予防接種の実績は過去最高であったが、インフルエンザ予防接種は前年度を下回った。新規導入の胃内視鏡検診の受診数は95人であった。

問 高齢者を狙った特殊サギ撲滅に向けての取り組み状況は。

答 シルバーリーダーや防犯指導員講習会等の高齢者が集まる催しで、詐欺の手口や対策を紹介し啓発を行うほか、警察署の依頼により、防災行政無線による注意喚起を行っている。

② 住みよい街作りに向けて
問 美しが丘スーパースェンどう前の歩道の改修について。
答 車両の頻繁な出入りにより一部の箇所ですけがたついているため、歩行者等の通行の際に転倒等の危険もあることから補修を行いたいと考えている。

全国市議会議長会表彰

平成30年5月30日に開催されました第94回全国市議会議長会定期総会において、長年にわたり議員活動を行ってきた本市の議員が、全国市議会議長会から表彰を受けました。表彰の内容は次のとおりです。

特別表彰 市議会議員として20年の長きにわたって市政の発展に尽くされた者

清宮一義議員



一般表彰 市議会議員として10年市政の発展に尽くされた者

岡田哲明議員



成田芳律議員



なお、岡田哲明議員は、市議会正副議長として4年市政の振興に努められた者としても表彰を受けました。



市町村議会広報研修会

- 1. 研修日 平成30年7月5日
 - 2. 場所 千葉県自治会館
 - 3. 内容 「住民に読まれ、伝わる」議会広報編集のポイント
 - 4. 講師 議会広報サポーター 芳野政明氏
- 毎年、市町村議会広報研修会が千葉県自治会館で開催され、市議会からは、広報広聴特別委員会委員6名が参加しました。

広報広聴特別委員会

委員会研修・行政視察レポート

議会広報は、行政、議会、市民とのかかわりあいを抜きには成り立ちません。市民の意見・要望を把握し、議会に反映させていくことが議員に課せられております。「広く読まれる」「伝わる」議会広報編集のポイントを重点に講義を受けました。



県内から参加した各市町村議会議員

現在、年4回の議会後に「議会だより」を発行しています。議事の公開、議会に関する情報の共有ができるツールとして、よりわかりやすく掲載することが求められています。載せたい内容をしっかりと委員間で共有し、住民目線になっていくことの大切さを再認識いたしました。「住民が読む」を念頭に「議事公開」「読みたくなる紙面」見

出し15文字以下は一瞬で読み切れる範囲」などを心がけ、また、今後の編集方針の明文化も必要と感じました。できることはすぐにとりいれていくことを委員一同前向きに検討しています。今後の「議会だより」がどう変わっていくか、市民の皆様方からのご意見をいただき、どう反映させていくか、広報広聴特別委員会をはじめ、議会全体で共有し、ご期待にお応えできるよう取り組んでまいります。

(大越 登美子記)

教育民生常任委員会

小学校の給食と

英語教育を視察

1. 視察日

平成30年7月4日・9日

2. 視察先

みそら小学校・吉岡小学校

3. 視察内容

(1) みそら小学校で共同調理場方式の給食を、吉岡小学校で単独校方式の給食を実食しました。

みそら小学校等の給食を調理する東部学校給食共同調理場は、みそら小学校約180食、旭小学校約170食、山梨小学

校約150食等1日約500食を栄養教諭のほか9人の調理員が調理し、約10分程で各学校へ配送しています。

献立については、各学年に応じた摂取基準を守りつつ、安全でおいしい給食を季節感や食文化、「地産地消」などに留意しつつ、経費の範囲内で作成しているとのことでした。視察の日は、麦ごはん、マスのオイネーズ焼、おおかサラダや具だくさん味噌汁に、牛乳と小玉スイカが付いた17種類の食材を活かした687kcalのおいしい給食をいただきました。



みそら小学校ランチルームでの給食

吉岡小学校の給食は、学校敷地内に調理場がある単独校方式。児童332人を含めた1日約370食を栄養士のほか7人

の調理員が12時30分の給食開始時間に合わせて調理しています。

献立については、摂取基準や安全などに留意する点はみそら小学校と同様に作成しているとのことでした。視察の日は、ご飯、サバの生姜焼、じゃがいものそぼろ煮やなめこ汁に牛乳と小玉スイカが付いた18種類の食材を活かした668kcalのおいしい給食をいただきました。

共同調理場方式、単独校方式どちらの現場でも栄養教諭・栄養士を中心に、限られた経費や時間のなかで季節感や地産地消などの創意工夫を凝らし、安全でおいしい給食を提供している様子が確認できました。



吉岡小学校の給食

(2) 英語教育推進モデル校の吉

岡小学校2年生と5年生の英語の授業を参観しました。



吉岡小学校2年生の英語の授業を参観

吉岡小学校は、小学校1年生から中学校3年生までの義務教育9年間を見通した研究・実践に取り組む市の英語教育推進モデル校の1つです。また、平成30・31年度の2年間は、文部科学省の教育課程特例校の指定を受けています。

2年生の授業では、担任の先生と英語専科教員の2人が特色のある教材『メトロラーニング』とタブレット等を活用しながらリズムに合わせてくり返し練習することで、会話を引き出す取り組みを行っていました。5年生の授業では、担任の先生と専任ALTの2人が、や

はり特色のある教材『ストーリームトーク』とタブレット等を活用しながら日常会話を中心としたコミュニケーション能力の向上に取り組んでいました。



吉岡小学校5年生の英語の授業を参観

吉岡小学校を含む旭中学校区英語教育推進モデル校の研究・実践は、当市が推進している小中一貫教育の取り組みのひとつでもあります。今後とも英語教育推進モデル校の研究・実践を注意深く見守っていく所存です。

(岡田 哲明記)



9月定例会 会期日程案のお知らせ

日	月	火	水	木	金	土
8/26	27 本会議 開会	28	29	30 本会議 議案審議(質疑) 決算審査特別委員会 設置・付託	31 都市環境 常任委員会	9/1
2	3 教育民生 常任委員会	4 総務 常任委員会	5 本会議 一般質問	6 本会議 一般質問	7 本会議	8
9	10 本会議 一般質問	11 本会議	12 本会議	13 本会議	14 決算審査 特別委員会	15
16	17 敬老の日	18 決算審査 特別委員会	19 決算審査 特別委員会	20 決算審査 特別委員会 (総括)	21	22
23 秋分の日	24 振替休日	25	26 本会議 閉会	27	28	29

本会議の開会は午後1時(予定)です。

※会期日程等は変更になる場合がありますので、市議会ホームページまたは議会事務局までお問い合わせください。 TEL 043-421-6152(直)

編集後記

広報広聴特別委員会も新たなメンバーになり、意見交換の場を増やしながらか々な取り組みを始めております。

5月19日には、第8回議会報告会が開催されました。参加をされた市民の皆さまからは、私たち議員に対しても厳しい意見を頂きました。厳しい財政状況の中で、今、私たち議員が何をすべきか、また市民の皆さまのご期待に応えるためにも、今後、更に真剣に向き合い取り組んでまいります。

今回の議会だよりからも少しずつですが、変化が見え始めてきております。これからも議会だよりを市民の皆さまに身近に感じて頂けるよう取り組んでまいります。

(坂本 弘毅記)



後列(左から): 成田委員 栗原(直)委員 大越委員
前列(左から): 阿部(百)委員 西塚委員長
坂本副委員長 栗原(愛)委員